

ウッド素材を使用した薄くて軽いOAフロア

OAフロア レベル調整タイプ OFFICE FLOOR BASE

BFW

BFW3000
BFW5000

FLOOR SYSTEM



耐荷重性能
3000Nタイプ
5000Nタイプ



STEPLINE

OAフロア レベル調整タイプ OFFICE FLOOR BASE

ウッドコアタイプ (ステップライン)

FLOOR SYSTEM

軽量設計のOAフロア
豊富な支柱サイズを取り揃えた
レベル調整タイプ

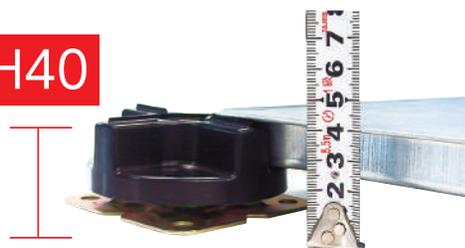


仕様

品名	床面高さ mm	耐荷重性能	サイズ mm	重量/1枚	材質	耐震	表面仕上げ材
BFW3000	40~500	3000Nタイプ 変形量5mm以下・残留変形量3mm以下	500×500×20	約5.0kg	スチール + パーティクルボード	1.0G	タイルカーペット ビニルタイル
BFW5000		5000Nタイプ 変形量5mm以下・残留変形量3mm以下			スチール+MDF		

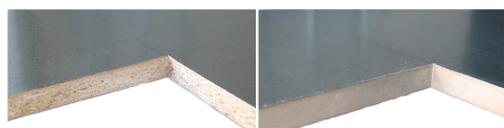
低床にも対応

H40



支柱は業界初**最低床高40mm**からあるアジャスタータイプです。パネル厚20mmの為、配線容量の大幅アップが図れ、床下を有効活用出来ます。少人数の事務所やリニューアル物件にも最適です。仕上げ材(タイルカーペット6mm)を使用しても総仕上げ高は、46mmです。最低床下配線高は19mmです。

建築床への負担軽減

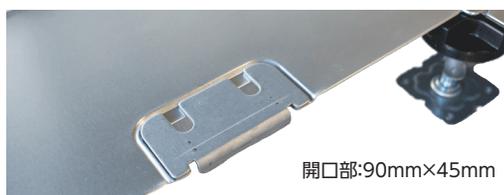


3000Nタイプ・
パーティクルボード

5000Nタイプ・MDF

パネルの芯材にウッドコアを使用した軽量タイプです。モルタル充填タイプ同様の高強度で断熱効果と防音性に優れています。建築物への負担が少なく改修工事にも最適です。端部は同材カットで納め、パーティクルボードは使用しない為、施工性もアップします。

配線パネル切欠



開口部:90mm×45mm

大量コードや太いケーブルの取り出しが出来、集中配線が可能となります。開口部を向かい合わせることで各種コンセントを装着出来ます。標準パネルと配線パネルは3:1 (1㎡あたり標準3枚、配線1枚)を標準割合としています。

標準パネル切欠



切欠孔:45mm×5mm

四辺どこからでも配線の取り出しが出来ます。切欠孔を向かい合わせることで10φコードが取り出せます。

BFWはウッド素材を使用し薄くて軽い為、 建物と環境に優しいニュータイプのアクセスフロアです

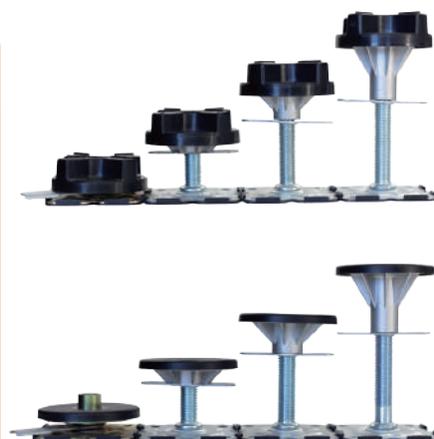


支柱バリエーション

40～500mmの柔軟な床面高の設計・施工にお応えします

(単位:mm)

標準高	床面高さ	有効配線高	標準高	床面高さ	有効配線高
H40	39-51	19-31	H120/130	101-146	81-126
H50	45-60	25-40	H140/150	121-166	101-146
H60/70	55-81	35-61	H160/170	141-186	121-166
H80	71-92	51-72	H180/190	161-206	141-186
H90	81-102	61-82	H200/210	181-226	161-206
H100/110	87-126	67-106	H220/230	201-246	181-226



※上記以上のご対応も可能です(受注生産)。詳細はお問い合わせください。

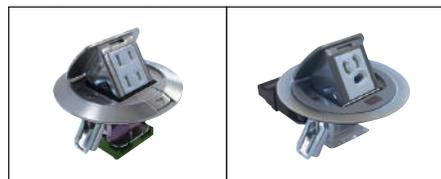
※BFW支柱はすべてのバリエーションでウィスカ対策可能です。

仕様・詳細につきましては別途お問い合わせください。

※製品の仕様は予告なく変更になる場合がございます。ご了承下さい。

配線器具対応

アップコンセント



インナーコンセント

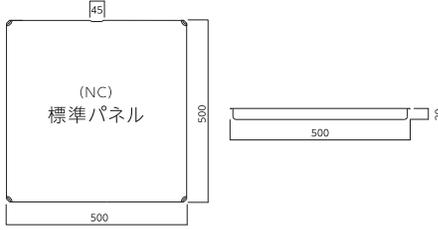
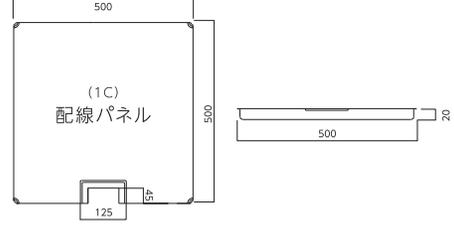


グレーチング(受注生産)



TERADA 社製フロアコンセント



製品仕様	BFW (標準パネル)	BFW (配線パネル)
品名 BFW3000 BFW5000		
サイズ [mm]		
	W500×D500×T20	
床上げ高 [mm]	H40 ~ H500	
材質	BFW3000 スチール+パーチクルボード / BFW5000 スチール+MDF	

JAJA(フリーアクセスフロア工業会) 規格

試験項目	試験方法	評価基準
寸法測定*	パネルの長さ、高さの測定 (0.5mm単位での測定)	メーカーの仕様による
静荷重試験	最弱部における、所定荷重**時の変形量と残留変形量を測定	変形量: 5.0mm以下 / 残留変形量: 3.0mm以下
衝撃試験	最弱部における、質量20kgの砂袋を400mmの高さより自由落下させた後の残留変形量を測定	残留変形量: 3.0mm以下 / 目視による損傷ないこと
ローリングロード試験	最弱部における、所定荷重**を加えた車輪を5,000往復させた後の残留変形量を測定	残留変形量: 3.0mm以下
燃焼試験	試験体中央部の下端で、0.5cm ³ のエタノールを燃焼させた後の残炎時間を測定	グレードI: 残炎時間0秒 グレードII: 残炎時間0超60秒以下
帯電性試験	試験体に載せたJIS A 1455の規定の測定装置による判定値U値を測定	一般事務室など: U値0.6以上 電算機室など: U値1.2以上
漏えい抵抗試験	接地された銅板上に設置した試験体の中央と接地の抵抗値を絶縁抵抗計で測定	漏えい抵抗: 1.0x10 ⁶ Ω以上
振動試験	1,000mmx2,500mm以上の面積を設置した試験体に所定のおもり**を載せ、所定の最大加速度**で2Hz、3波の加速度波形で加振し、加振後の状態を確認	パネルの脱落がないこと

*精度が要求されるフロアについては別途規定

**所定荷重、所定のおもりや所定の最大加速度については受渡当事者間の協定により決定。

尚、詳細につきましては工業会発行の「フリーアクセスフロア試験方法 (JIS A1450) に基づくフリーアクセスフロアの性能評価」をご参照ください。

JAJA 認証書



BFW3000
JAJA認証番号
23-10-N029

BFW5000
JAJA認証番号
23-10-N030

JAJA認証制度について

本制度はフリーアクセスフロアの性能に関する表示方法を明確にすることによって、ユーザーの製品選択の利便性と、製品の信頼性向上を目的としています。

BFW3000、BFW5000ともにJAJA性能評価認証制度に基づき認証を受けています。

※掲載商品は、規格およびデザイン急匠が変更になる場合がございます。ご了承ください。

販売元

STEPLINE

ステップライン株式会社

フリーアクセスフロア工業会 (JAFA) 正会員

<https://stepline.co.jp/>

東京本社

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6F

Tel. 03-5733-3927 Fax. 03-5733-3928

E-mail: info@stepline.co.jp

大阪営業所

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町 1-3-23

大手前愛晃ビル 307 号室

Tel. 06-6450-5123 Fax. 06-6450-5124

■使用上の注意

・金庫、コンピュータ、重量書棚などの重量物を設置する場合は、荷重のかかる場所に補強鉄板及びボーター支柱で補強してください。また、これらの搬入・移動時には十分な強度のある養生が必要です。

・重量機器の搬入・設置の際は以下の点についてご注意ください。

(1)表面仕上げ材を保護する場合は、ベニヤ板(12mm以上)で覆うことをお勧めします。

(2)機器の設置に際しては、1ヶ所に重量が集中しないようご注意ください。

(3)重量物を移動する場合は、養生合板が必要になります。

(4)配線用開口部の周辺は、強度が低下しますので重量物の設置にはご注意ください。

ボーター支柱を必要とするケースがありますので詳しくはご相談ください。

・室内で飛んだり跳ねたり走ったりなど、床面に衝撃のかかるような使い方は避けてください。

・清掃時には、配線機器等に水が掛からないようにしてください。

・スロープを取り付けた際には段差に足をひっかけたりして、怪我をすることがありますのでご注意ください。

・レイアウト変更等で床パネルの取外しを繰り返すことで床のがたつきが発生した場合は、ゴムチップにて補修します。

■その他

・施工の際は弊社標準施工要領書に従って行ってください。

・製品保証に付きましては、ステップライン株式会社が発行する製品保証書、納品書等を提示できることと致します(提示できない場合は保証対象外となります)。

・リユース品、弊社代理店以外、並行輸入品に付きましては、保証対象外と致します。